

クラブ書道 全7回終了

知花賢正教育次長を講師に、10月16日にスタートしたクラブ書道は、3月12日(木)で全7回を終了しました。会議室に広がる墨香の中、文字と向き合い、静々と心落ち着く時間を過ごし、それぞれの選んだ「座右の銘」を作品として仕上げました。お披露目は、来る報告会での展示となります。



写真1 クラブ 書道



写真2 「座右の銘」と共に

【クラブ 書道の概要】

- 第1回 「筆になれ、基本点画1」** 10月16日
 (1) 書道活動計画 (2) 用具について (3) 筆の手入れ
 (4) 書道に関するあれこれ (5) 基本点画の運筆練習
 ① たてよこ ② 斜画 ③ 回腕 ④ 横画
 ⑤ 「横線」⇒一(たいら、そり、ふせ)「一」「二」「三」
- 第2回 「筆になれ、基本点画2」** 10月30日
 ○基本点画の運筆練習 「縦線」⇒「川」
- 第3回 「筆になれ、基本点画3」** 11月27日
 ○基本点画の運筆練習 「日」
- 第4回 「筆になれ、基本点画4」** 12月18日
 ○基本点画の運筆練習 「はらい」⇒「八」「人」
- 第5回 「座右の銘を書こう 1」** 1月8日
 ○基本点画の運筆練習 ○座右の銘を書く
- 第6回 「座右の銘を書こう 2」** 2月17日
 ○基本点画の運筆練習 ○座右の銘を書く
- 第7回 「座右の銘を仕上げよう」** 3月12日
 ○基本点画の運筆練習 ○座右の銘を書く

【教育研究員の感想】(研修日誌から)

クラブ書道の最終日であり、お手本を見ながら書いていきましたが、1文字1文字のバランスをとることも難しく、4文字全体の配置を均等にすることも難しかったです。また、自分の名前を書く練習をしましたがこれまで何度も自分の名前を書いてきたはずなのに、筆で書くことは難しいと感じました。今日書いた作品を並べ、その横に初めて書いた4文字熟語の作品を置いてみると、数回の書道の時間で進歩が少しはあったのではないかと感じました。書道初心者の私に、丁寧に指導して下さいました局長に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。(稲嶺あゆみ)

しばらく間があいた後だったので、いつもと筆の運び方が違うように感じながら練習に入りました。書き進めていくうちに少しずつ落ち着いて書けるようになりましたが、時間内では仕上げる事ができませんでした。もう少し自分で練習を行いたいと思います。7回の書道の中でじっくりと文字に向き合う時間がもてよかったと思います。よいリフレッシュの時間となりました。書道だけでなく、軽便鉄道の話等、多くのことを学ぶことができました。知花局長に学んだことを次は児童へ還元できるようにしたいと思います。(安座名有里)

クラブ書道が最終回でした。局長には、仕上げる時間を考慮していただき、30分早く対応をしていただきました。私たちのために時間を割いていただき感謝しています。最終回という緊張感の中、黙々と筆を進めることができました。途中何度か朱書きを入れてもらい、その度にアドバイスをいただきました。集中して書に親しむ時間は有意義でした。知花局長、半年間のご指導ありがとうございました。(勢理客貴之)

最後のクラブ書道では、作品を仕上げないといけないので、知花局長の提案を受けて30分早く始めさせて頂きました。約2時間半の時間があっという間に感じられました。これも局長が、手本を書き、朱を入れるなど細かく指導して下さいのおかげだと思います。注意すべきポイントを教えてくれたのでそこを意識して書くことで、自分でも、始めに比べて大分よくなってきたように思いました。学校に戻って習字の時間に子どもに指導する為の学びができて感謝しています。(比嘉俊雄)

いつもより早いクラブの始まりでした。基本練習は30分だけ、と思って始めました。今日は最後とあって、知花局長は全員の四字熟語を覚えてらっしゃって、半紙に各自の四字熟語を一字ずつ朱書きでお手本を書いて下さいました。しかし、練習していたらいつの間にか16時前。最後だったのでたくさん練習したかったのですが、思うようにたくさんは書けませんでした。私が書いた四字熟語に朱書きされた直後に書いた四字熟語の1枚目が満足のいく字だったので、それをクラブの作品にすることにしました。ゆっくり時間をかけて字を書くことのできた貴重な時間だったと思います。(古謝栄子)

